



木村新編

新亦集 二巻

吾田善好物語 花うらみ屋

同 姉妹物語

東山教子日記 八雲丸物語

平お城物語 みるみの物語

同 比奈神おろし

慈世々々物語 平お殿物語



十六夜物語

ひめものり

お百目後由来

きりこみおり

紫花物語

胡蝶の舞

同

宇治乃乃り

七人比且石

白菊乃乃り

入麻大良

桃花乃乃り

和氣清磨

花車物語り

同

海舟乃乃り

吉田喜好物語 花らじ段

ね^こね^{えん}おんまよぐいこゆみ^ウおり

うさ^ウら^ウは^ウい^ウま^ウく^ウさ^ウる^ウま^ウげ^ウこ^ウあ^ウぬ^ウえ^ウ

お^ウの^ウこ^ウい^ウよ^ウけ^ウし^ウと^ウな^ウら^ウう^ウさ^ウら^ウ乃^ウり^ウ

あ^ウま^ウく^ウし^ウて^ウい^ウま^ウあ^ウお^ウん^ウら^ウま^ウら^ウ乃^ウり^ウ

か^ウき^ウて^ウ死^ウ風^ウよ^ウら^ウそ^ウら^ウ乃^ウり^ウ乃^ウり^ウ

いかに世のなかのうらやまのふりかへ

てしむるは世のうらやまのふりかへ

おそれてふかし今もかへりて

りてそとへて業はあつてふい

なすもあつて世のうらやま

うらやまのふりかへてしむる

く世のうらやまのふりかへ

花のうらやまのふりかへ

むらやまのふりかへ

花のうらやまのふりかへ

なすもあつて世のうらやま

りてそとへて業はあつて

りんごのうすしづみはなつかしく
 おもはれぬまじりてはなつかしく
 けしきよくはなつかしく
 ありてはなつかしく
 りんごのうすしづみはなつかしく
 おもはれぬまじりてはなつかしく
 けしきよくはなつかしく
 ありてはなつかしく

1111

りんごのうすしづみはなつかしく
 おもはれぬまじりてはなつかしく
 けしきよくはなつかしく
 ありてはなつかしく
 りんごのうすしづみはなつかしく
 おもはれぬまじりてはなつかしく
 けしきよくはなつかしく
 ありてはなつかしく

神はふくむてしるすこと
のふたむのふたむのふたむ
多るくもたむのふたむ
はふたむのふたむのふたむ
かたむのふたむのふたむ
御はふたむのふたむのふたむ

はふたむのふたむ

とむのふたむのふたむ
ふたむのふたむのふたむ
あむのふたむのふたむ
ふたむのふたむのふたむ
ふたむのふたむのふたむ
ふたむのふたむのふたむ

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is written in a cursive style with several lines. Small characters, possibly '中' (middle) or '下' (bottom), are interspersed within the lines. The text is arranged in approximately 10 lines, starting from the top right and moving towards the bottom left.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. The text is written in a cursive style with several lines. Small characters, possibly '中' (middle) or '下' (bottom), are interspersed within the lines. The text is arranged in approximately 10 lines, starting from the top left and moving towards the bottom right.

あひてはこほへさうたつたの
ひらきかきかきかきかき
くまのうしろのうしろのうしろ
しんすいせいのしんすいせい
うしろのうしろのうしろ
うしろのうしろのうしろ
うしろのうしろのうしろ

あひてはこほへさうたつたの
ひらきかきかきかきかき
くまのうしろのうしろのうしろ
しんすいせいのしんすいせい
うしろのうしろのうしろ
うしろのうしろのうしろ
うしろのうしろのうしろ

可

屋くもれまはたの

印

あさみすいかなる
まのうらみ
あさみすいかなる
まのうらみ
あさみすいかなる
まのうらみ
あさみすいかなる
まのうらみ
あさみすいかなる
まのうらみ

あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ

あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ
あまのたがひ

Handwritten musical notation on the right page, consisting of several staves of notes and rests. The notation is dense and includes various rhythmic markings and clefs. A small rectangular box containing the number '105' is located near the bottom center of the page.

105

Handwritten musical notation on the left page, consisting of several staves of notes and rests. The notation is dense and includes various rhythmic markings and clefs. A small rectangular box containing the number '105' is located near the bottom center of the page.

ニ
ハ
シ
ク

ガ
シ
ク
ノ
キ
ノ
道
也

み
ま
な
ま
な
り

ミ
マ
ナ
マ
ナ
リ

ミ
マ
ナ
マ
ナ
リ

ミ
マ
ナ
マ
ナ
リ

ミ
マ
ナ
マ
ナ
リ

ミ
マ
ナ
マ
ナ
リ

平安城地系神あり

平安城地系神あり

変
きんきう 早 せい 変 せい 中 せい ウ

しきんと 文 かん 中 かん ウ かん ウ かん ウ

かん ウ かん ウ かん ウ かん ウ かん ウ

かん ウ かん ウ かん ウ かん ウ かん ウ

かん ウ かん ウ かん ウ かん ウ かん ウ

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

大目大
大目大
大目大
大目大
大目大
大目大
大目大
大目大

大目大
大目大
大目大
大目大
大目大
大目大
大目大
大目大

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of dense, cursive writing.

17

Handwritten mark or symbol, possibly a page indicator or a specific character.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of dense, cursive writing.

とうてい申す事十萬に三子七百金を
 夫は日月女は心は愛の如く金は心
 らは神よあまていよふかむの心
 とうてい法は神とくく心は愛の如く
 とうてい心とあふ心は愛の如く
 福は心とあふ心は愛の如く

百五万代天下を平らむ心
 心は愛の如く金は心
 神よあまていよふかむの心
 とうてい心とあふ心は愛の如く
 福は心とあふ心は愛の如く

平太清忠也なり

平太清忠也なり

平太清忠也なり

平太清忠也なり

平太清忠也なり

平太清忠也なり

平太清忠也なり

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is written in a cursive style with several lines of script. Some characters are marked with small circles or dots above them, possibly indicating specific phonetic or grammatical features. The text is arranged in approximately six lines, reading from right to left.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous page. The script is highly cursive and includes several lines of text. There are some small annotations or markings above certain characters, such as the character 'ش' (shayn) which has a small 'ش' above it, and 'م' (meem) which has a small 'م' above it. The text is arranged in approximately six lines, reading from right to left.

よきことなればこそ
あはれに思ふに
生死の境をわきま
えぬ救ひを
おぼしめす
はたしむる
はたしむる

あはれに思ふに
生死の境をわきま
えぬ救ひを
おぼしめす
はたしむる
はたしむる
あはれに思ふに
生死の境をわきま
えぬ救ひを
おぼしめす
はたしむる
はたしむる

ワシ
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま

10

栄花物語のちんま

乙
花のちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま
もつちのちんまうてはのちまうまのちんま

赤深染つる法乃り

赤深染つる法乃り

くし七半こほろ七半んれ七半ち七半んれ七半乃り

いほ七半ち七半ら七半れ七半ち七半に七半い七半ろ七半ん七半れ七半乃り

い七半ろ七半ん七半れ七半ち七半に七半い七半ろ七半ん七半れ七半乃り

い七半ろ七半ん七半れ七半ち七半に七半い七半ろ七半ん七半れ七半乃り

い七半ろ七半ん七半れ七半ち七半に七半い七半ろ七半ん七半れ七半乃り

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or historical document. The text is written in a cursive style and includes several lines of script.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous line.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous line.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous line.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous line.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous line.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous line. This section contains several lines of text with various diacritical marks and symbols.

Handwritten text in a cursive script, possibly a signature or a short passage, located on the right page of the manuscript.

Handwritten text in a cursive script, located on the left page of the manuscript. The text is arranged in several lines and includes various characters and symbols, possibly representing a signature or a specific passage.

はるかにあはれ
うらやまのなごころ
ついでにうらやまのなごころ
しるしをのこす
川をわたる
よきよき
よきよき
よきよき

入麻大御 たらふくはま
うらやまのなごころ
うらやまのなごころ
うらやまのなごころ
うらやまのなごころ
うらやまのなごころ
うらやまのなごころ

Handwritten musical notation on the left page, featuring a single melodic line with various rhythmic values and accidentals. The notation is written in a cursive style typical of early manuscript notation. The page contains approximately 12 lines of music.

Handwritten page number '22' in a small box at the bottom center of the left page.

Handwritten musical notation on the right page, featuring a single melodic line with various rhythmic values and accidentals. The notation is written in a cursive style typical of early manuscript notation. The page contains approximately 12 lines of music.

まじりておら



まじりておら

中
まじりておら

まじりておら

まじりておら

まじりておら

まじりておら

あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる

あはれ

あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる
あはれなるまはるるまはるる

あはれ

清はね娘君なり

清はね娘君なり

心はね娘君なり

あはね娘君なり

あはね娘君なり

あはね娘君なり

あはね娘君なり

おんがえんれいしんくわんせいの
 なんがわつらむとぞかりり
 りくわんれいのりくわんせいの
 じしんれいしんくわんせいの
 あんがえんれいしんくわんせいの
 おんがえんれいしんくわんせいの

おんがえんれいしんくわんせいの
 なんがわつらむとぞかりり
 りくわんれいのりくわんせいの
 じしんれいしんくわんせいの
 あんがえんれいしんくわんせいの
 おんがえんれいしんくわんせいの

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

一
二
三
四
五
六
七
八
九
一〇
一一
一二
一三
一四
一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

Handwritten text on a vertical strip of paper, possibly a title or a note, written in cursive style.

右此書亦集者依小子之懇望
為前編竹子集追加附秘密之
音節自遂校合令同版者也

延寶九年西五月上旬
如賀掾

二条通寺町西八入町

山本九兵衛刊

110X
233
1